

### Terrasky Inc. 「Dreamforce 2013」 出展のご報告 ～日本発画面開発サービス『SkyVisualEditor』を初出展～

クラウド・インテグレーションとシステム連携に特化したサービスやソフトウェア開発を行なう株式会社テラスカイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：佐藤 秀哉、以下テラスカイ）の米国法人 TerraSky Inc.は、米国時間 2013年11月18日より米国サンフランシスコで開催されたカンファレンス「Dreamforce 2013」に Bronze スポンサーとして出展致しました。

「Dreamforce 2013」は米 salesforce.com 社のプライベートイベントで、事前登録者数は昨年の9万人を大幅に上回る約13万人と、世界でもっとも規模が大きいクラウドのイベントです。

TerraSky Inc.は、Salesforce で自由な画面レイアウトを簡単に作成できる画面開発ツール『SkyVisualEditor』を出展しました。『SkyVisualEditor』は、現在 salesforce.com 社を含む世界 51 万ユーザーが利用しています。



当ブース出展を通じて、salesforce.com が Dreamforce において発表したソーシャルおよびモバイル対応のクラウド型カスタムプラットフォーム Salesforce1 に代表されるようなモバイル化の流れからも分かるように、米国でも日本で求められているようなユーザーインターフェイスデザインのニーズの高まりを感じられました。



## Press Release

また、Dreamforce 2013 に Titanium スポンサーとして出展した NTT グループのブースにおいて、総販売代理店である NTT ソフトウェア株式会社によりシステム連携サービス『SkyOnDemand』の出展もされております。

### < 「SkyVisualEditor」 の特徴 >

「SkyVisualEditor」は、コーディングすることなくマウス操作だけで、Salesforce の入力・参照画面を作成することができる画面開発ツールです。これまで、Salesforce の画面は、シンプルな基本サービス内の機能で作成するか、SI 事業者などプロフェッショナルな技術者へ開発依頼することが一般的でした。しかし、「SkyVisualEditor」を利用すれば、画面開発のニーズが高い画面をウィザード形式などで簡単、迅速に作成できます。帳票やシステム移行前と同じ画面を Salesforce 上に表示するなど、Salesforce の画面作成を大幅に簡略化できるツールです。

### < 株式会社テラスカイについて >

テラスカイは、クラウドとシステム連携を核とするソフトウェア開発・コンサルティング事業等を行なっています。創業時よりセールスフォース・ドットコム社のコンサルティングパートナーとして、多くのお客様への導入サービスを行なってきました。その実績により培ったノウハウを基に、お客様の業務効率を高める革新的なソリューションを提供しています。テラスカイの詳細は <http://www.terrasky.co.jp/> にてご覧いただけます。

名 称：株式会社テラスカイ

設 立：2006 年 3 月

資本金：2 億 4,730 万円

代表者：代表取締役社長 佐藤 秀哉

※ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。